

農林水産省 食料生産地域再生のための先端技術展開事業  
「被災地の早期復興に資する果樹生産・利用技術の実証研究」  
平成26年度成果伝達会

1. 日時 平成26年10月9日(木) 10:10～16:00
2. 場所 宮城県農業・園芸総合研究所(〒981-1243 宮城県名取市高館川上字東金剛寺1)  
TEL: 022-383-8132  
現地実証圃場(宮城県亘理郡山元町)
3. 主催 農林水産省 食料生産地域再生のための先端技術展開事業  
○地域再生(果樹生産)コンソーシアム
4. 日程(視察圃場及び伝達会会場への送迎用にバスを用意いたします。)  
9:00 宮城県農業・園芸総合研究所集合  
(自家用車でお越しの方は宮城農園研の駐車場に駐車の上、バスにご乗車ください。)  
9:30 JR 名取駅集合  
(電車の方は名取駅西口に集合し、バスにご乗車ください。)  
10:10-10:30 現地実証圃場視察(山元町)  
11:10-12:10 宮城県農業・園芸総合研究所視察  
12:10-13:00 昼食  
13:00-13:05 挨拶  
13:05-13:40 ブドウ「シャインマスカット」の省力栽培法及び長期鮮度保持技術  
13:40-14:15 レッドカーランツ等小果樹類の省力・多収栽培法  
14:15-14:55 クリ「ぼろたん」のジョイント栽培技術及び消費拡大が期待される加工品  
14:55-15:20 試食及び休憩(「シャインマスカット」の果実、レッドカーランツのピューレ、「ぼろたん」焼き栗のレトルト)  
15:20-15:45 津波被災農地でも果樹を栽培可能な根域制限栽培システム  
15:45-15:55 その他  
16:00 閉会  
(会議終了後、JR名取駅までバスでお送りします。)
5. 参集範囲  
生産者、生産者団体、行政・普及組織、研究機関、その他本事業に関心を持つ方
6. 定員  
80名程度(先着順)。
7. 参加費 無料
8. 参加申し込み  
参加申込書により、平成26年9月30日(金)までに事務局宛てお申し込みください。
9. 事務局  
果樹研究所 企画管理部業務推進室企画チーム長 三代浩二  
(TEL: 029-838-6452, FAX: 029-838-6440, e-mail: [sentankaju@ml.affrc.go.jp](mailto:sentankaju@ml.affrc.go.jp))
10. 備考

○地域再生（果樹生産）コンソーシアム

東日本大震災の被災地域を新たな食料生産地域として再生に向けて、先端的な農林水産技術を駆使した実証研究を実施するために結成したコンソーシアムです。先端的技術の現地実証を通じて果樹の栽培から流通・加工までの先進的な技術体系の構築を目指します。

代表機関	農研機構果樹研究所
構成員	農研機構果樹研究所 宮城県農業・園芸総合研究所 青森県産業技術センターりんご研究所 岩手県農業研究センター 秋田県果樹試験場群馬県農業技術センター 山形県農業総合研究所センター園芸試験場 茨城県工業技術センター 群馬県農業技術センター 神奈川県農業技術センター 北海学園大学 秋田県立大学 東京農業大学 島根大学